

様々な運動環境が 青少年の防衛体力・身体に及ぼす影響

プロジェクトメンバー：森田恭光*、福山勝也、越智英輔（*：代表者）

本年度は以下の3つの研究活動を実施した。これらの活動で得られた結果を年度末にかけて競技者および小学生にフィードバックする。

1) 女子柔道選手の減量に関する研究の投稿論文作成

4月：形態・体重変化、体力測定、免疫応答、心理的調査の結果をメンバーで分担し、統計処理（平均、標準偏差、一元分散分析）を実施。

5月：各分析データの結果を、メンバーで考察し、論文の構成を検討した

6月：文書化し全体を校正後、学会誌に投稿

8月：学会誌に掲載

2) 男子柔道選手の減量の実態調査

5月：調査内容および分析方法打ち合わせ

6月：調査用紙および分析機器準備

9月：減量調査

11月：調査内容分析・フィードバックについて打ち合わせ

3) 小学生の形態・体力と肥満危険因子の調査

5月：調査内容および分析方法打ち合わせ

6月・7月：調査および一部調査内容分析

8月：データの一部を日本スポーツ健康学会にて発表

10月：データの追加解析

11月：結果とフィードバックについて打ち合わせ

4) 12月：上記測定結果の概要について、各実施対象者に、フィードバックを実施した。

上記のうち、活動1)の成果は、2014年8月に発刊された日本スポーツ健康科学誌に原著論文として掲載された。